

## 《ふとんのお手入れ方法》

●JBA のふとん品質表示規程では、ふとんの種類ごとに4つの項目について表示内容を規定している。

①使い方と注意

②干し方 干す時間帯＝午前10時～午後3時頃(両面干すこと)

③収納と保管の仕方

④洗いや

※ウォッシュブルの羊毛ふとん、羽毛ふとん、洗濯水30℃以下、洗剤は中性洗剤を使用。(ネット使用)

●(一社)日本寝具寝装品協会では、消費者の方にふとんを快適に使用していただくためにふとんの買い替えの目安を提示している。

### <機能の低下の面から>

ふとんは使用や保管により、綿などの詰めもののへたりや、ダウンのファイバー化も進み、ふとんのかさ高の低下が起こる。→保温性の低下

### <衛生上の面から>

ふとんの使用期間が長くなると、汗などの不純物が、ふとん側生地や詰めものに付着する。  
→臭いやカビ発生の原因になる。衛生上対策が必要。

### <ふとんの種類ごとの買い替えの目安>

ふとんの種類	一般的な買い替えの目安	その他の目安
綿ふとん	掛けふとん→約5年 敷きふとん→約3年 ただし 打ち直しの再生が可能(2回程度)	ふとん生地の汚れがひどいときや、詰めものが極端に片寄ってしまったときなどは、打ち直し、リフォーム、丸洗い又は買い替えをお勧めします。
合織ふとん	掛けふとん→約5年、敷きふとん→約3年	
羊毛ふとん	掛けふとん→約5年 敷きふとん→約3年	
羽毛(羽根)ふとん	掛けふとん→2～3年に一度はクリーニング 4～5年でかさ高点検し、ボリュームの低下がないか確認 6～7年でリフォームを検討	
真綿ふとん	掛けふとん→約5年	

※お使用の期間や使用環境で目安は前後することはございます。